



報道資料

平成19年 3月29日
株式会社 中 電 工

新バージョン「電気設備技術計算ソフト」の販売について

当社は、本年4月から「電気設備技術計算ソフト5.00」の販売を開始します。

この新製品は、電気設備工事の計画・設計・施工にわたり品質向上に役立つソフトとして、平成13年度から販売してきた「電気設備技術計算ソフト4.00」をバージョンアップしたもので、更に便利で使い易くしました。

建築設備耐震計算をはじめとする4種類のソフトを収納している本製品は、当社設計者の意見・ノウハウを積極的に取り入れて制作したもので、設計業務などの大幅な省力化に実績をあげており、電気設備業界全体の発展にも大いに寄与するものと考えています。(本製品概要は別紙参照)

なお、本製品は、2007電設工業展(平成19年5月23日～5月25日:東京ビッグサイト)に出展し、会場では試供版の配布を予定しています。

詳しい仕様等については、当社ホームページ(<http://www.chudenko.co.jp/>)に掲載しています。

[販売価格]

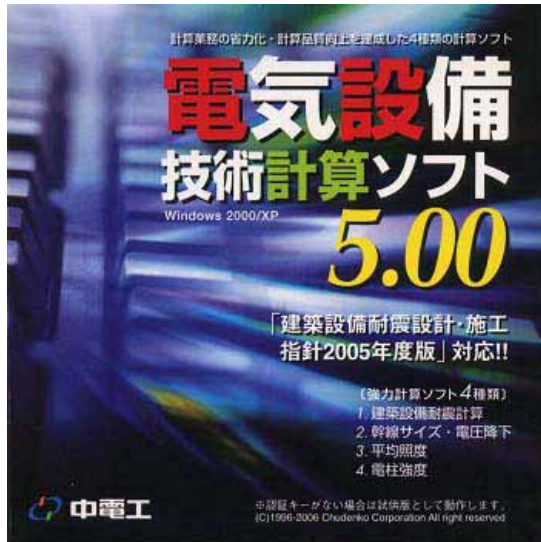
98,000円(税込102,900円)

[販売窓口]

株式会社中電工 技術センター TEL 082-294-0560

[製品外観]

「電気設備技術計算ソフト5.00」



【本件に関するお問合せ先】

株式会社中電工
技術センター 課長 佐々木 博雪
電話(082)294-0560

[製品概要]

本製品は、下記4種類のソフトを収納しています。図を多用し、対話形式で入力を進めていくため、マニュアルレスな操作が可能です。

建築設備耐震計算

阪神・淡路大震災の被害状況を考慮して、建築設備の耐震性について目標レベルが強化されたため、設備機器の据付に関して検討を必要とする機会が増大しています。

本ソフトはマグニチュード7クラスの地震が起きても配電盤、制御盤などの電気設備機器だけでなく、ボイラー、空調機器など各種機器が転倒・移動しないためのアンカーボルトのサイズ、本数が簡単に算定できます。

設備機器の取付けに際し、安全性の確認や信頼性確保に必須のソフトです。

幹線サイズ・電圧降下

末端の電気機器の電圧を規定値以上に維持するために、配線サイズを選定するソフトです。また、配線を保護する配線用遮断器の定格を決定します。

これらの算定には面倒な計算と多種多様なデータが必要なため、本ソフトを利用すれば大幅な省力化となり、設計から施工まで幅広く利用できます。

平均照度

部屋の照度（明るさ）を確保するため、必要な照明器具の台数を算定するソフトです。照明器具のデータを多数登録しており、階別・部屋別に算定が必要な平均照度の計算を素早く、また簡単に行うことができ大変便利です。

本ソフトは電気設備設計業務の省力化に貢献します。

電柱強度

設計風速40 m/s（最大瞬間風速63 m/s）の風に耐えられるコンクリート製の電柱を選定するソフトです。

以 上